ロシアはウクライナから即時撤退せよ

「埼玉同盟」がロシア大使館に抗議電を送る

いま、ロシアのウクライナ侵略を糾弾し、「ロシアはウクライナから即時撤退せよ」の声を世界でも日本でも、もっともっと広げ声をあげ続けることが大切です。「国賠同盟」は、戦前、日本の侵略戦争に命がけで反対した人々を顕彰する組織として、ロシアの侵略行為に強い憤りをもって糾弾し先頭に立って闘います。一方、この危機に乗じて安倍晋三元首相などが「国連は無力だ」「改憲すべきだ」「核兵器を・・・」などと言い募る危険な動きがあります。いまこそ、戦争放棄をうたった「日本国憲法」を守り、生かした闘い、「武力で平和は守れない」の声を大いに上げて参りましょう。

「不屈」No573 付録
埼玉版（No401）

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟
埼玉県本部
〒330-0063
さいたま市浦和区高砂
2-3-10 黒澤ビル3B
電話 048-824-0094
振替 00110-7-83245

〝二万人の同盟の実現〟にむけ、故増本一彦中央本部会長の執念に応え
「埼玉同盟」が先進的役割を果たすことを訴える

県本部会長　矢島 恒夫

2月6日、増本中央本部会長が亡くなられました。会長は死の直前まで「同盟運動」の先頭に立たれ、1月30日の中央本部三役会議にはオンラインで参加され、①「2020年代に治安維持法体制に決着をつける」そのためには「市民と野党の共闘」の力で、国会での力関係を転換し、同盟の「国は犠牲者に謝罪し、賠償を行うこと」など請願三項目に賛成する議員を多数にし、国会で請願を採択させる。②そのことを実現するために同盟を質・量ともに強大なものにすること。そのために、第一ステージとして6月の全国大会までに、二万人を超える同盟を確立する。3月1日から6月30日までを「特別期間」として各県本部は、その自主目標をやり遂げる。と、心を込めて訴えました。

この要請に応えて、埼玉県本部は、2月3日の理事会で次の三点を確認しました。

⑴県同盟は、昨年「県総会」以降の6カ月を連続拡大・連続前進で31人の新しい会員を迎えました。この経験から3月から6月までの特別期間中、毎月2桁の拡大で全国大会までに400名の県同盟を実現する。

⑵映画「伊藤千代子の生涯」の上映運動と一体的に会員拡大と支部づくりを進めて、現在5支部を10支部に倍増させること。

⑶国会請願署名数は、現在目標の15％に留まっています。目標は個人署名1万筆です。5月の請願までに、これを集めきって紹介議員を増やす活動と併せて、会員1人20筆の運動を成功させます。

また、2021年度の会費を納めておられない方は年度末の3月末迄には納めて下さるよう重ねてお願い致します。

その他、「憲法守れ」の闘いや「戦争展」の成功、レッドパージ反対埼玉連絡会との協力協同などなど当面の諸課題を前進させるため、全会員のみなさんのご奮闘を願うと同時に、コロナ禍の中、お体に十分気をつけてご活躍くださいますようお願い申し上げて私の訴えと致します。

〈国会請願三項目〉
①国は、治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
②国は、治安維持法犠牲者に謝罪し賠償を行うこと
③国は、治安維持法による犠牲の実態を調査し、その内容を公表すること

いよいよ4月中旬から上映開始―、埼玉での上映会を成功させよう

劇映画「わが青春つきるとも」埼玉、30カ所上映の成功を完成！上映運動をすすめよう

制作発表記者会見で桂監督は、「各地の草の根の運動から激励と製作支援を受けて、いよいよ3月に完成の運びとなります。歴史的真実をリアルに描き、わかりやすく明快な表現の形象を心掛けました。千代子さんの生涯は必ず現代に共感と感動を呼ぶことでしょう」と語り、「上映運動の成功」を呼びかけました。

埼玉県も県実行委員会を立ち上げ、取得した21枚の上映債権を活用した「上映運動」が始まっています。2月末現在、左記の5地域で日程も決まりました。ロシアのウクライナ侵略が問題になってる時期だけに、侵略戦争に反対し弾圧された人々の映画を広めることは重要です。

ポスター、チラシ、チケットなども出来ました。ご活用を―。

チラシ、チケット（右）が出来ました

埼玉会館小ホール用チケットご活用ください

現在、上映日程が確定した会場

- ●4月23日（土）川口市SKIPシティ
- ●5月4日（水）草加市氷川コミュニティセンター
- ●5月7日（土）行田市教育文化センターみらい
- ●5月9日（月）埼玉会館小ホール
- ●8月14日（日）狭山市民会館
- ●深谷シネマで5月ごろの予定で上映調整中。

新加入同盟員紹介

大野 茂子　行田市
黒崎 勇　上尾市

国会請願署名推進コーナー

【個人署名】（231筆）

全日本年金者組合
上福岡支部　20筆
ふじみ野 教組　5筆
日本共産党
北部地区委員会　91筆
同　西南地区委員会　71筆
同　さいたま地区委員会　15筆
同　東部南地区委員会　24筆
同　ふじみ野市議団　5筆

【団体署名】（4団体）

全日本年金者組合　上福岡支部
同　深谷支部
日本共産党　片柳東部
同　飯能新婦人グループ
同　安松支部

署名合計（2月月末現在）
個人署名　1594筆
団体署名　16筆

年末募金ありがとうございます

日本共産党東部南地区委員会、

同盟文芸

短歌

ウクライナへのロシアの侵略背筋の凍る
国連憲章無視は非常識
戦端を開けば市民は犠牲となる
急迫の改憲息の根止めん
川口市　宮地 さか枝

俳句

駅ホーム餌探しおり寒鴉
春日部市　浅子 薫衣
駅宣に仲間の笑顔春来る
行田市　大野 辰男
コロナ禍も戦場として選挙なり
さいたま市　小池 荘市

川柳

今こそと千代の眼差し受け止めて
行田市　大野 辰男
多弁総理厚化粧して旧態依然
川口市　小室 仁彌
改憲には血眼（ちまなこ）コロナには無策
春日部市　福家 駿吉

ロシアの侵略を許すな！
ロシア大使館前で抗議行動

〝ロシアはウクライナ侵略を今すぐ中止せよ！〟28日、日本平和委員会と日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会の呼びかけでおこなわれたロシア大使館前での抗議行動には100人以上が駆け付け、次々とマイクを握り、「ただちに軍事行動を止め、撤退せよ！」、「国連憲章守れ！」「ロシアはウクライナから手を引け！」などと、口々に訴えました。ウクライナ出身の女性は「家族はキエフのシェルターに隠れている。プーチンよ、これ以上人を殺すな」と訴え、「みなさんの支援に感謝します。いっしょに頑張りたい」と語りました。

埼玉から「同盟」の二橋常任理事が、埼玉平和委員会代表としてマイクを握り、「人間は戦争を止める努力を営々と行ってきた。21世紀は平和の世紀へ移っていくと期待されていたのに、今この瞬間、大国が再び力によって他国を侵略する。絶対に許さない」と怒りを込めて訴えました。

私も一言

青年、学生の苦難軽減に取り組み、学び、行動する民青への共感広がり　前進

民主青年同盟埼玉県委員長　小山　森也

昨年末に民青県委員長になりました。

今、青年・学生の抱える困難・生きづらさは深刻です。新自由主義のもと、劣悪な雇用・労働条件、学費負担、自己責任論が強められ、そこにコロナ危機が直撃しました。

民青は、学生の苦難軽減と実態をつかむため、食料支援に取り組みました。生活費や学費をバイトで賄う学生は、バイトのシフトを減らされ、親の支えがある学生も、親の収入減の影響を受けるなど、広範な学生の状態の悪化が明らかになりました。食費を削り体重を落とす学生、光熱費節約のため冷暖房を我慢する学生、退学の危機に直面する学生にも出会いました。

他方、食料支援活動は、青年・学生との対話の機会を飛躍させました。そのなかで、青年・学生の困難の根本にある政治の問題、格差拡大や気候危機など資本主義の限界について、解決のために学び、行動する民青への共感・加盟が相次ぎ、昨年民青は、19年ぶりに現勢で前進しました。埼玉では、その流れが強まり、2月の大学入試新歓で21世紀に入り最も多くの受験生が加盟しています。

今の政治・社会に苦しめられている青年・学生が、それを変える主体でもあることを強く実感し、はじまった前進を加速させる決意です。

熱風

治安維持法犠牲者と言えば、小林多喜二が有名です。小林多喜二の小説の題名にもなっています。

「一九二八年三月十五日」は、治安維持法による大規模な弾圧が行われた日です▼この中に、二十二歳の伊藤千代子がいました。千代子は、拘禁生活の中で、精神的病になり翌年九月二十四日に二十四歳の若さで亡くなりました。それを知った、千代子が諏訪高等女学校在校中に教師を務めた土屋文明は、千代子の死から六年後の一九三五年に「某日某学園にて」六首を詠みました▼それが戦後、アララギの流れをくむ人や心ある人々によって蘇ります。その一つが「こころざしつつたふれし少女よ　新しき光の中におきておもはむ」。もう一つが、「高き世をただめざす少女等ここに見れば　伊藤千代子がことぞかなしき」と実名入りです▼その伊藤千代子が、今度は映画「わが青春つきるとも-伊藤千代子の生涯」になって蘇ってきました。是非、多くの方に見て頂きたいと思います。（治）

秩父事件墓碑探訪

第6回　高岸家の墓碑

篠田　健一

高岸駅蔵の屋敷跡は秩父市吉田石間中郷にあり、その角に高岸家の墓碑がある。旧石間小学校のプールの脇を登ったところである。

駅蔵は慶応年間に石間村名主を務め、明治五年から石間村の戸長となった。明治一七年九月の下吉田村井上の山林集会に参加したことから困民党の活動に加わっていく。一〇月三一日、加藤織平から石間村小隊長を申し付けられ、承認した（田代栄助の役割票では伝令師となっているが）。一一月一日、加藤織平宅に集合して、一〇〇余名とともに椋神社に向かった。その夜、二〇数名と太田部村の村民駆り出しを行い、小鹿野町を経て大宮郷に入る。ここでは田代栄助らがいる秩父郡役所を警備。

三日、乙隊に属して皆野村に進み、親鼻の渡し場を守備するが、四日には本野上から出牛峠を越えて児玉に向かい、深夜に金屋で東京鎮台兵と銃撃戦を交える。駅蔵はその時の状況を訊問調書でこう述べている。

「味方が一発撃つうち、敵の弾丸二十発も飛んでくるに付き進みかねていると、敵の弾丸先に進め勧めと指揮したる隊長分に当たりたちまち人家の戸の傍に倒れたる」

銃撃戦は約一時間で終わり、その後白兵戦となった。困民党側は六名が戦死、その後仮病院で六名が亡くなった。駅蔵は逃走し、五日朝自宅に帰り、一三日自首。

明治一八年一月、浦和重罪裁判所は駅蔵に軽懲役六年六ヶ月の判決を言い渡した。二年後の一二月二四日、浦和監獄で獄死。享年四九歳だった。

高岸家の墓碑の墓誌には駅蔵の息子の代からの名が記されていて、駅蔵の名はない。駅蔵の遺骨はさいたま市浦和区の更生園に埋葬されていると思われる。

【交通】西武秩父駅より吉田元気村行きバスで万年橋下車

読者からのQ&A

Q 伊藤千代子達が逮捕された**「3・15事件」を詳しく知りたい**のですが教えてください。

A 戦前の絶対的天皇制政府は、一九二五年、天皇制と資本主義制度に批判的なすべての思想と運動を「犯罪」視する治安維持法を普通選挙法と抱き合わせて制定した。そして同年の第一次朝鮮共産党事件を皮切りに、一九二六年の京都学連事件、一九二七年の北海道集産事件と野蛮極まりない弾圧を行いました。

当時、天皇制政府は日本の革命勢力を抑え込んだと考えていました。しかし、一九二八年二月二〇日に行われた第一回男子普通選挙で、猛烈な選挙妨害にも拘らず、野党、労農党など無産政党が四九万票（四・七％）を得票八人が当選。その内、京都では、労農党の山本宣治と水谷長三郎の二人が当選しました。また、この選挙の中で、演説会の聴衆に向かって日本共産党のビラが公然と撒かれました。このように、総選挙を通じて国民の前にその存在をあらわした日本共産党の前進を怖れた天皇制政府は、一九二八年（昭和三年）三月十五日の未明、全国一斉（一道三府二七県）に、日本共産党への大弾圧をくわえ、野坂参三、志賀義雄、杉浦啓一、河田賢治、水野成夫、唐沢清八、春日正一、佐野文雄ら幹部をはじめ、伊藤千代子など女性活動家等千六百人におよぶ共産党員と党支持者を検挙し、野蛮な拷問を加えたのです。これが、「3・15事件」です。

検挙された者への拷問は、残酷きわまるもので、中世の宗教裁判にもおとらない暴虐が繰り返され、多くの党員が殺されました。小林多喜二は、直ぐに、小説「一九二八年三月十五日」を書き、「3・15事件」の非道な拷問を生々しく暴露、告発しましたが、その多喜二自身が、五年後の三三年二月二〇日にスパイの手引きで逮捕され、築地署で三時間以上にわたる残虐きわめた拷問をうけ虐殺されました。

「国賠同盟」の創立は、「3・15事件」の四〇周年にあたる一九六八年（昭和四三）三月一五日でした。